

## 2023年オーガニックコットン販売士資格検定講座〔第10期生〕プログラム(仮案)

9月7日 木曜日	13:00～開会挨拶	JOCA理事長 前田 剛
	13:05～講座説明・ 受講生自己紹介	JOCA副理事長 作吉 むつ美 (担当講師)
	<b>Session 1</b> ■講師：森 和彦 13:15～14:50 14:50～15:00(質疑)	<b>□押さえておきたいコットンの基本：テキストP1～34</b> 素材としてのコットンの基本を理解することで、販売力や開発力につなげる。原綿の評価の仕方、産地や品種による違い、その上手な活用方法、天然繊維としてのコットンの魅力を科学的な根拠をもとに解説する。
9月21日 木曜日	<b>Session 2</b> ■講師：前田剛 13:00～13:10(開始) 13:10～14:10 14:10～14:30(質疑)	<b>□なぜオーガニック？：テキストP35～40</b> オーガニックはなぜ良いのか？なぜ必要なのか？オーガニックコットンの基礎知識を学ぶにあたり、オーガニックを選択する理由を、改めて整理する。
9月28日 木曜日	<b>Session 3</b> ■講師：作吉むつ美 13:00～13:10(開始) 13:10～14:10 14:10～14:30(質疑)	<b>□大地と農家が生み出すオーガニックコットン：P41～58</b> オーガニックの基本は、農業生産にある。オーガニックの生産の原則、オーガニック認証の流れやオーガニックコットン生産の現状を確認する。オーガニックコットン栽培における特徴を、土づくり・種・栽培管理・収穫の工程ごとに整理する。
10月5日 木曜日	<b>Session 4</b> ■講師：松本フィオナ 13:00～13:10(開始) 13:10～14:10 14:10～14:30(質疑)	<b>□確かさを見分けるために オーガニックテキスタイル認証について：P59～72</b> テキスタイルの中でも、オーガニックコットンにかかわる様々な認証がある。「認証」の仕組みを解説し、GOTSやTEなど各認証基準ごとの特徴を整理する。その基準が設けられた背景や、認証が広がることによる社会的な影響力を把握することで、要求された事項への理解が進む。また、表示の違いも整理し、販売の最前線へ正確な知識を提供。
10月12日 木曜日	<b>Session 5</b> ■講師：野口義信 13:00～13:10(開始) 13:10～14:10 14:10～14:30(質疑)	<b>●ファッションビジネスと人権：P91～98</b> ファッション業界でおきた人権問題は、SDGsの流れもあり、注目を浴びている。現場を知る講師が、紡績、染工場、製織・製編、縫製工場などでみたビジネス、そして、それを支えている人たちの環境がどのようなものであるか。これからのファッションビジネスを展開するうえで避けておれない問題を直視する。
10月19日 木曜日	<b>Session 6</b> ■講師：生駒芳子 13:00～13:10(開始) 13:10～14:10 14:10～14:30(質疑)	<b>□エシカルラグジュアリー：P85～90</b> そもそも、ファッションというものは、時代の流れを敏感に察知し、それをファッションを通して表現するものである。地球環境の変化は、ファッションの先端に、影響してきている。テキスタイルに関わるものが押さえておくべき、ファッションがもたらす社会への影響を学ぶ。
10月26日 木曜日	<b>Session 7</b> ■講師：森 和彦 13:00～13:10(開始) 13:10～14:10 14:10～14:30(質疑)	<b>□オーガニックコットン製品について オーガニックコットン製品の特徴：P73～84</b> オーガニックコットンを使った名乗る製品は様々あるが、オーガニックコットンを材料とした製品の幅を確認する。ケミカルの使用、環境への影響、サプライチェーンの管理など、これからのオーガニックコットン製品の開発、普及におけるキーポイントを学ぶ。
10月27日 金曜日	<b>現地ツアー</b> ■講師：作吉むつ美 07:15 新宿駅集合 10:00～農園訪問 12:45～工場訪問 19:00 新宿駅解散	<b>●オーガニックコットン農場・工場見学ツアー</b> オーガニックコットンの農場の見学とGOTS認証を取得している工場の見学ツアー。当プログラムで学んだ綿を実際に農園で見て、触って、そして、実際の縫製工場を訪問し、製造工程や最終製品までのプロセスを学びます。

※当日の講師や運営上の都合により、順番や時間の変更がある場合がございます。ご了承下さい。